

マグナムカップ 2025 年度大会要項

基本的には HP 記載の各大会要項を参照してください。

<https://magnamcup.jp/about-tournament/>

上記ページと矛盾する表現、説明がある場合には本要項を採用します。

《目次》

- ・共通事項
- ・大会種別について
- ・名簿・参加権利について
- ・A 大会本戦(男子・女子)
- ・A 大会 2 次予選
- ・1 次予選(男子) 女子予選
- ・B、C 大会(男子・女子)
- ・オープン大会
- ・ママさん大会

不明点・質問などは LINE (@hpo5970m) をお願いします。

前年度からの変更点

タイムアウトについて(B/C 大会のみ改訂)

・タイムアウトは通常、監督・コートキャプテンしか取れませんでした
が、B/C 大会においては誰が取っても良いこととします。

A 大会については通常通り監督・コートキャプテンのみとします。

ベンチスタッフのベンチ入りについて

従来は受付用紙にベンチスタッフの記入が必須でしたが、2025 年度
からは受付用紙に記載しなくても 3 名まではベンチに入れることと
します。

A 大会で監督権利を行使したい場合のみ、受付用紙に監督を記入
してください。なお監督になれるのは 1 名だけです。

赤字・青字の箇所は重要事項なので必ずご確認・ご了承の上、
申し込みをお願いします。

《共通事項》

-基本事項-

- ・使用球はモルテンです。(モルテン以外を使用する場合は募集ページにて明示します)
- ・ネットの高さは男子大会 240cm。女子大会 220cm。ママさん 205cm とします。
- ・基本の参加費は 13000 円です。上位大会に進出した場合は都度 10000 円頂戴します。
- ・競技ルールは当該年度、日本バレーボール協会(JVA)競技規則に則って行います。
- ・基本的に申し込みに対する制限はありませんが、男子 2 次予選・男女本戦はそれぞれ申し込みに対して条件があります。
- ・性別は戸籍上の性別を基本とします。年齢制限は小学生以上とします。(ママさん大会は除く)
- ・ベンチ入り上限は選手 14 名・ベンチスタッフ 3 名(監督・コーチ・マネージャー)のみです。
選手を 13 or 14 人登録する場合には試合ごとに必ず 2 名リベロ登録をする必要があります。
- ・受付用紙、記録用紙記載の為、ペンを持参してください。
- ・偽名参加者は参加をお断りします。

-審判-

- ・笛は必ずチームで長短それぞれ 2 個ずつ準備をしてください。電子ホイッスルを 2 個でも構いません。忘れた場合は当日申請で 1 日 500 円で電子ホイッスルを 2 個レンタルすることも可能です。
- ・マグナムカップでは審判を各チームにお願いしています。
審判は主審・副審・記録・得点・線審 4 名の 8 人必要です。応援の方に手伝ってもらっても大丈夫です。線審と得点を兼任しても最低 7 人は必要な為、6 人で参加予定のチームは選手でなくても構いませんので誰か連れてきてください。

-ユニフォームに関して-

- ・本戦→上下を統一してください。短パンのワンポイント程度でしたら許容。詳細は LINE (@hpo5970m) で相談してください。
- ・その他の大会→上着のみ統一してください。(ビブス可)番号が被らないように注意してください。
- ・背番号は 1 人 1 日 1 番号です。ユニフォームを着替えるときに背番号が変わらないようにしてください。
- ・番号は 0~99(必須) チーム名は必須ではありません。
- ・ユニフォーム名と登録チーム名が異なっても問題としません。
- ・ユニフォームが無いチーム、揃わないチームには有料でビブスをレンタルしていただきます。
事前に申請をしていただかないと用意ができない為、申し込みの段階で申請するか、遅くとも 1 週間前までに LINE にて申請をお願いします。ビブスには限りがある為、申請が早いチームを優先してレンタルします。試合当日にユニフォームが揃っていないことが判明した場合には、本部にゼッケンの用意が無い場合でも、有料ゼッケン代金(6000 円)を徴収します。事前申請の場合は返却時 2000 円の返金がありますが、当日判明の場合返金はありません。

・ベンチスタッフに関して(2025 年度改訂)

ベンチスタッフは 3 名まで入ることが可能です。

2025 年度以降の試合に関しては受付用紙への記載は不要です。(監督を除く)

ベンチスタッフ 3 名は試合ごとに入れ替わっても良いこととしますが、他コートなどで試合をしている選手はベンチ入りすることはできません。

A 大会で監督権利を行使したい場合のみ受付用紙に監督登録を必ずしていただき、各試合前の記録用紙にも監督名の記載をしてください。

監督ワッペンの着用も任意とします。

審判に監督と分かってもらうため、記録用紙への名前の記載、記録席に一番近い監督席に座ることを忘れないようにしてください。

《大会種別》

A 大会 本戦(男子・女子)

A 大会 2次予選(男子のみ)

A 大会 1次予選(男子)

A 大会 予選(女子)

オープン大会(男子・女子)

B 大会 (男子・女子)

C 大会 (男子・女子)

ママさん大会 (女性のみ)

《名簿・参加権利について》

- ・2023年4月から、A/B/C/ママさん大会全てにおいて事前 web 名簿の提出は不要となります。
- ・有料保険は無くなりましたので、必ずチーム・個人でスポーツ保険の加入をお願いします。
- ・女子予選・女子本戦・男子1次予選・男子2次予選・男子本戦については以下の注意事項があります。
- ・上位大会につながる大会においては直前に参加した大会の当日提出された受付用紙がそのチームの名簿となります。上位大会に進出する場合は直前に提出した受付用紙から4名まで追加・変更が可能です。変更に関しては上位大会当日の朝に提出する受付用紙に記載していただくだけで結構です。(5人を超えて追加・変更し、試合を行った場合は失格とします)
※背番号は何人変更しても問題ありません。当日の受付用紙に記載するだけで変更可能です。
- ・上位大会に進出する場合は受付用紙を写真保存していただくようお願いします。

例

- ・1次予選を勝ち上がり、2次予選に進出した場合は1次予選当日に提出された受付用紙がチームの名簿となり、2次予選当日は1次予選で提出した受付用紙から4名まで追加 or 変更が可能です。
 - ・1次予選を勝ち上がり、2次予選も勝ち上がり、本戦に進出した場合は、2次予選で提出した受付用紙が基準となり、本戦では2次予選の時に提出した受付用紙から4名まで追加・変更が可能になります。(1次予選の受付用紙の流用では無い)
 - ・女子の場合は予選を勝ち上がり本戦に進出した場合は、予選の日の受付用紙が基準となり、本戦の時には予選の時に提出した受付用紙から4名まで追加・変更が可能です。
 - ・次の大会を見越して1次予選(2次予選・女子予選)当日に不在の選手を受付用紙に記入することは問題ありません。ただし必ず本人の許可を得て受付用紙に記入してください。(不在が決まっている場合、背番号の登録は不要です)
 - ・本戦権利を獲得した日の受付用紙に記載されている選手は、本戦ではそのチームでしか参加出できません。
- 他チーム・他大会との重複登録は日程が重ならなければ問題ありません。
ただし以下の場合には重複不可とします。
- ・本戦権利獲得チームに登録されている選手は権利を獲得した日以降の予選に参加することは認めません。参加したことが発覚した場合には両チームの本戦参加権利を剥奪します。(前例有り)
 - ・本戦権利を獲得したチームの選手が本戦当日に他チームで参加することを禁止します。
 - ・本戦権利を獲得しなければ何度予選に出場しても問題はありません。

《A 大会 本戦(男子・女子)》

競技ルールは当該年度、日本バレーボール協会(JVA)競技規則に則って行います。

-試合方式-

- ・25 点 3 セットマッチ 3 セット目も 25 点。13 点でコートチェンジ デュースは全てのセットで 2 点差がつくまで行います。
- ・本戦においては原則としてトーナメント形式で行います。(最低 2 試合・最大 3 試合)

-参加資格-

- A) 本戦シードチーム
- B) 本部推薦チーム
- C) 二次予選成績優秀チーム(2 次予選当日の役員から推薦を受けたチーム)

-重複注意-

- ・本戦権利獲得チームに登録されている選手は権利を獲得した日以降の予選に参加することは認めません。参加したことが発覚した場合には両チームの本戦参加権利を剥奪します。
- ・本戦権利を獲得しなければ何度予選に出場しても問題はありません。

-審判- [特記]

- ・審判はチームにやっていただいています。資格の有無は問いませんが、ルールを熟知している方に審判をしていただくようお願いします。選手でなくても構いません。
- ・原則としてジャッジに本部は関与しません。(クレームのもとになる為)
審判への質問は問題ありませんが、クレームはやめてください。
ジャッジに不満がある場合にはコートキャプテンが主審に質問をし、主審は該当線審・副審を呼び確認をしてください。
コートキャプテン以外のクレーム、ベンチからの審判への過度な野次は失格の対象とします。
誤ったジャッジでクレームを入れたくなる気持ちは理解できますが、現在のバレーボールのルールで 100%完璧なジャッジは不可能です。必要以上の暴言は様々な処置をとる可能性があります。
審判はとにかく一生懸命やってください。一生懸命審判できない方は本戦に参加をしないようにお願いします。

-その他-

- ・成績優秀チームには次回本戦のシード権利を付与しますが、シードチーム数に関しては都度定めます。
- ・開会式・閉会式を行います。
(開会式は全員参加・閉会式の参加チーム数に関しては開会式時に連絡します)
- ・公式練習はありません。前の試合が終わってから 15 分後に試合を開始します。
(連続試合の場合は最大 20 分)

《A 大会 2 次予選(男子)》

競技ルールは当該年度、日本バレーボール協会(JVA)競技規則に則って行います。

-試合方式-

・25 点 3 セットマッチ 3 セット目は 15 点。8 点でコートチェンジ デュースは全てのセットで 2 点差がつくまで行います。

・1 チーム最低 2 試合できるよう組み合わせを作成します。(最低 2 試合・最大 3 試合)

-参加資格-

・2 次予選から申し込めるチームは条件があります。

大会ごとに 2 次予選から申し込めるチームに制限がかかりますので申し込み情報ページにて確認を
してください。制限以外のチームは 1 次予選からの参加をお願いします。

(1 年ごとに申し込み条件は見直します)

・シードはチーム名に与えられますので必ず同じチーム名で申し込みをしてください。

(同じ代表者であってもチーム名が異なる場合には申し込みを削除することがあります。)

-重複注意-

・本戦権利獲得チームに登録されている選手は権利を獲得した日以降の予選に参加することは認めません。参加したことが発覚した場合には両チームの本戦参加権利を剥奪します。

・本戦権利を獲得しなければ何度 2 次予選に出場しても問題はありません。ただし数チーム 2 次予選にエントリーをしていて、最初の 2 次予選で本戦権利を獲得し、以後の予選に出れなくなっても返金措置などはありません。複数エントリーするチームは A や Bなどを付けてチームを大別してください。全く同じチーム名だと登録選手が異なっても本戦権利を獲得した段階で以後の予選は強制辞退となります。本戦権利はチーム名に与えられます。

-その他-

・朝代表者に集合していただきます。開会式・閉会式は行いません。

・公式練習はありません。前の試合が終わってから 15 分後に試合を開始します。

(連続試合の場合は最大 20 分)

・本戦進出枠に関しては大会毎に定めます。

《A 大会 1 次予選(男子)・女子予選》

競技ルールは当該年度、日本バレーボール協会(JVA)競技規則に則って行います。

ただし下記の特別ルールがあります。

男子 1 次予選・女子予選に関しては 2 本目のオーバーハンドパスハンドリングミスによる反則を取りません。

3 本目の返球に関しては通常通りの取り扱いとします。

-参加資格-

特になし

-重複注意-

- ・本戦シードチーム又は本戦権利獲得チームに登録されている選手は権利を獲得した日以降の予選に参加することは認めません。参加したことが発覚した場合には両チームの本戦参加権利を剥奪します。
- ・本戦権利を獲得しなければ何度予選に出場しても問題はありません。

-試合方式-

- ・25 点 3 セットマッチ 3 セット目は 15 点。8 点でコートチェンジ デュースは全てのセットで 2 点差がつくまで行います。
- ・1 チーム最低 2 試合できるよう組み合わせを作成します。(最低 2 試合・最大 3 試合)

-その他-

- ・朝代表者に集合していただきます。開会式・閉会式は行いません。
- ・公式練習はありません。前の試合が終わってから 15 分後に試合を開始します。
(連続試合の場合は最大 20 分)
- ・上位大会進出枠に関しては大会毎に定めます。

《B 大会・C 大会(男子・女子)》

競技ルールは当該年度、日本バレーボール協会(JVA)競技規則に則って行います。

ただし下記の特別ルールがあります。

B 大会、C 大会では 2 本目、3 本目のオーバーハンドパスハンドリングミスによる反則を取りません。

-参加資格-

- ・B 大会→A 大会で勝てないチーム、**勝敗よりもバレーボールを楽しめる方が対象**
- ・C 大会→B 大会で勝てないチーム、**初心者・初級者を中心としたチームが対象**
- ・A 大会参加チームの選手も B/C 大会に出ることは可能ですが、あまりにも強いチームは以後の参加をお断りする場合があります。
- ・C 大会では過度に目立ち、得点を量産する選手は本部の判断でポジションの変更、もしくは出場の自粛を、大会当日の継続参加条件にすることがあります。大会主旨を理解してご参加ください。

-試合方式-

- ・基本的に全ての試合が 25 点 1 セットマッチ、全ての試合で 2 点差がつくまでデュースを行います。
- ・1 チーム最低 5 試合(5 セット)を行える形式で組み合わせを作成します。(最低 5 セット、最大 8 セット) チーム数・面数・体育館使用時間に応じて都度組み合わせを決めています。

-その他-

- ・朝代表者に集合していただきます。開会式・閉会式は行いません。
- ・公式練習はありません。
- ・各チームの 1 試合目に限り練習時間を設けますが、各チームが 1 試合終わった以降は試合間を極力詰めて進行してください。試合数が多い為、試合間を空けすぎると、体育館使用時間内に大会が終わらない可能性があります。
- ・**B/C 大会において圧倒的な力の差で優勝した場合はボールを差し上げないこともあります。**
- ・**B/C 大会は強いチームが遊ぶための大会ではありません。各々のレベルに合わせた大会選択をお願いします。**

《オープン大会》

- ・都度ルールを定めます。募集ページにて明記します。

《ママさん大会》

- ・競技ルールは当該年度、日本バレーボール協会(JVA)9人制競技規則に則って行います。

-参加資格-

- ・参加者は戸籍上女性であり、結婚経験者又は子供がいる女性及び未婚の40歳以上の女性。

-試合方式-

- ・21点3セットマッチ、3セット目は15点、全てのセット2点差がつくまでデユースを行います。
- ・1チーム最低2試合できるよう組み合わせを作成します。

-その他-

- ・選手登録は最大15名まで
- ・ベンチ入りスタッフはシューズ着用、監督はワッペンを付けて下さい。
- ・ベンチ入りスタッフはベンチスタッフに相応しい服装をしてください。
- ・偽名参加者は参加をお断りします。
- ・朝代表者に集合していただきます。開会式・閉会式は行わない予定です。